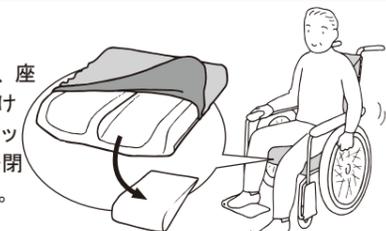
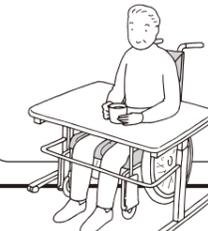
3. 使用者への正しい使い方

座クッションの使用方法

●座クッションに着座する場合、必ず使用者の坐骨が座クッションのクッションパット内に収まるよう、姿勢を調整してください。
〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

※座クッションのクッションパットは、気温が低くなると硬くなることがありますが、使用者の体温で温まると自然に柔らかくなります。

FC-アジャストの使用法
●足で駆動される方の場合、座カバーのファスナーを開けて、駆動する側の大腿パットを取り出し、カバーを閉めてからご使用ください。

●食事や机上作業をされる場合、左右の大腿パットを外し、車いすの足載せ台から両足を床に降ろしてご使用いただくこともできます。

❻ 仕　様

※重量はすべてカバー込みの表示です。

FC-2

名称	背クッション			脇パット	座クッション			表カバー生地
	生地貼りクッション材	板　材	背シート生地	クッション材	クッション材	クッションパット	滑り止め裏生地	
素材	ポリエステル100%＋低密度ウレタンフォーム	ポリプロピレン樹脂板	ナイロン100%	エルク®	エルク®	低反発高密度ウレタンフォーム	ナイロン100%＋ウレタン樹脂塗布	ポリエステル100%
寸法	●車いす装着時（折り返し面除く） シ　ー　ト：W395×T　5×H410㎜ ソフトカバー：W500×T20×H440㎜			●車いす装着時 W130×D110×L260㎜	●車いす装着時 W410×D400×H100㎜			座クッション裏生地
※重量	520g			2個1セット 280g	800g			ナイロン（ウレタン樹脂塗布）

FC-アジャスト

名称	背クッション			サイドパット	骨盤パット	座クッション			表カバー生地
	生地貼りクッション材	板　材	背シート生地	クッション材	クッション材	クッション材、大腿パット	クッションパット	滑り止め裏生地	
素材	ポリエステル100%＋低密度ウレタンフォーム	ポリプロピレン樹脂板	ナイロン100%	ポリエチレン発泡体	ポリエチレン発泡体	ポリエチレン発泡体	低反発高密度ウレタンフォーム	ナイロン100%＋ウレタン樹脂塗布	ポリエステル100%
寸法	●車いす装着時（折り返し面除く） シ　ー　ト：W395×T　5×H410㎜ ソフトカバー：W500×T20×H440㎜			●車いす装着時 W140×D110×L200㎜	●車いす装着時 W140×D110×L150㎜	●車いす装着時 W400×D400×H85㎜			座クッション裏生地
※重量	520g			2個1セット170g	2個1セット140g	1, 280g			ナイロン（ウレタン樹脂塗布）

❼ お手入れの仕方 〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

カバーのお手入れ

●各パーツの表カバーは、ファスナーを開けて板材やクッション材を取り出し（面ファスナーはオス面とメス面を合わせ）、洗濯ネットに入れて洗濯機の弱流で洗い、軽く脱水してください。
●乾燥は、日陰で自然乾燥し、絶対に乾燥機は使用しないでください。アイロンをかける場合は、必ず当て布の上から中温でアイロンをかけてください。

クッション材のお手入れ

●脇パット、サイドパット、骨盤パット、および座クッションの各パーツが汚れた場合、水で薄めた中性洗剤でふき取るか、やさしく手洗いし、水分を軽くふき取ってから日陰で自然乾燥してください。
●シミや汚れがひどい場合は、薄めた塩素系漂白剤に浸けて漂白してください。絶対に乾燥機やアイロンは使用しないでください。

●製品の改善・改良のため仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

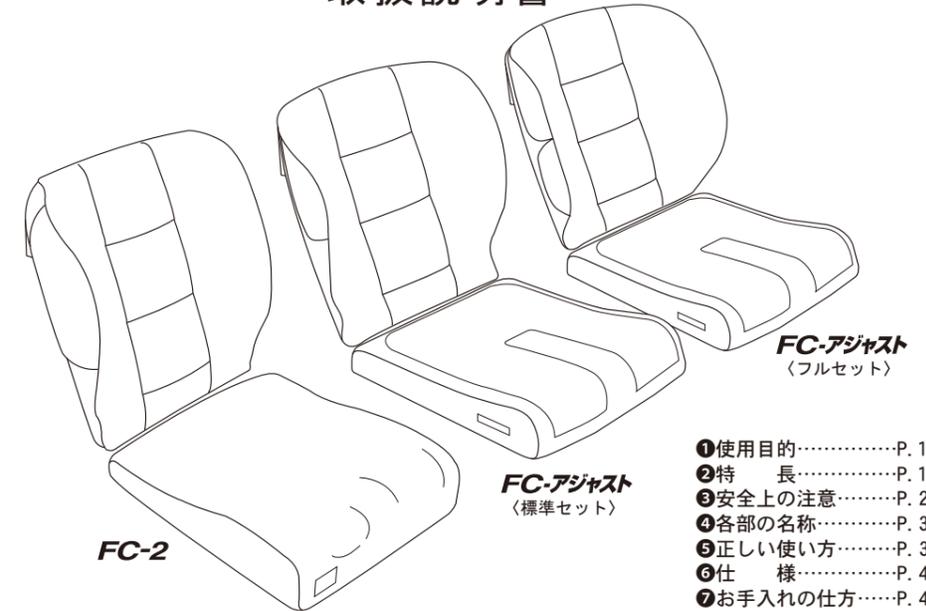
〈販売店〉

〈製造元〉
アイ・ソネックス株式会社
〒702-8004 岡山市江並100-7
TEL. 086-200-1550　FAX. 086-200-1553

身体拘束のないケアの実現に向けて…

FCクッション

FC-2　FC-アジャスト

取扱説明書

❶使用目的……………P. 1
❷特　　長……………P. 1
❸安全上の注意………P. 2
❹各部の名称…………P. 3
❺正しい使い方………P. 3〜4
❻仕　　様……………P. 4
❼お手入れの仕方……P. 4

このたびは、「FCクッション」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書には「FCクッション」シリーズのFC-2やFC-アジャストを安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。
●正しくご使用いただくために、ご使用の前に必ずお読みください。
●必要なときに読めるように大切に保存しておいてください。
●お買い上げの製品は、改良のため一部においてこの取扱説明書と異なる場合があります。
　ご不明な点がありましたら、販売店もしくは直接弊社までお問い合わせください。

❶ 使用目的

FCクッションは、車いすでの座位姿勢を快適に保ち、「滑りずわり」や「斜めずわり」などの不安定な姿勢を防止する目的で使用するものです。

❷ 特　　長

1. FC-2の特長

●座や脇パットのクッション材は、優れた通気性と耐久性の高機能ポリエステル素材【エルク®】を使用しています。
●座クッションの臀部は、体圧分散性を高めるため【エルク®】と低反発高密度ウレタンフォームの二層構造になっています。また、骨盤が前に滑り出さないよう臀部と大腿の移行部が土手状に高くなっています。
●背クッションは、脇パットの位置を体型や症状に合わせて調整できるので脇や腰部をしっかりサポートします。

2. FC-アジャストの特長

●座クッションやサイドパット、骨盤パットのクッション材は、汗や汚れを吸収せず耐薬品性に優れたポリエチレン発泡体を使用しています。
●座クッションは、左右の大腿パットが着脱式になっていますので、車いすを足で駆動される場合、大腿パットを外してご使用いただくと前座面を低くすることができます。
●背クッションの骨盤パットは、骨盤の後傾を防ぎ、サイドパットは体幹を両側からサポートします。骨盤パットやサイドパットの位置は、体型や症状に合わせて調整することができます。

❸ 安全上のご注意

ここに示す注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防ぐためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方をすることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず読んで守ってください。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの。

⚠ 警　告

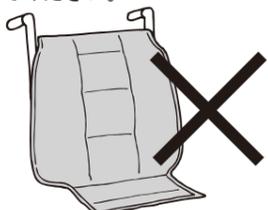
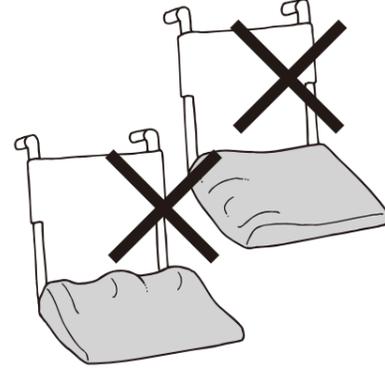
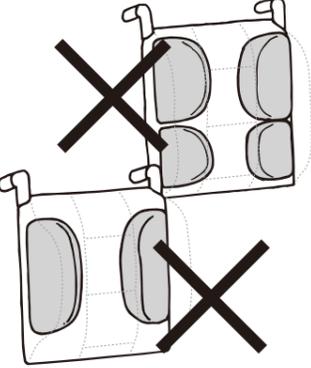
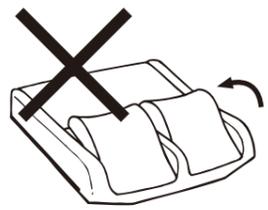
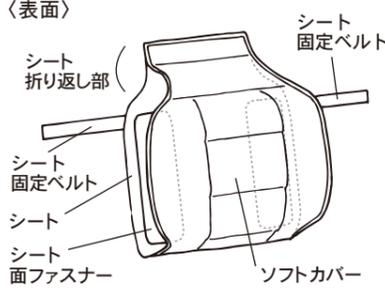
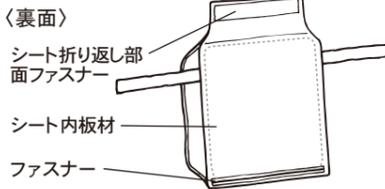
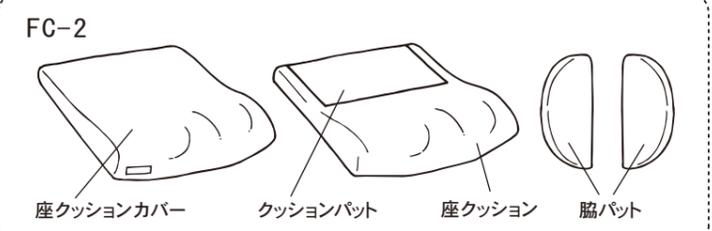
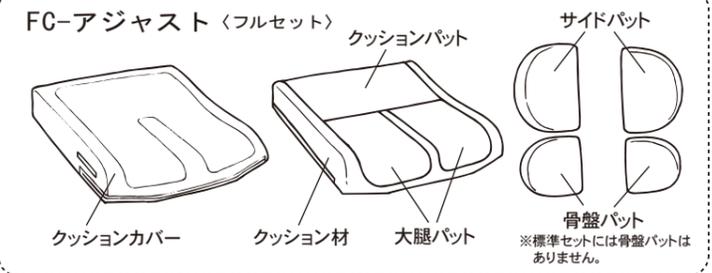
●座クッションを車いすの座席にしっかり差し込まないで前方に飛び出た状態で使用しないでください。利用者が車いすから転落する危険性があります。

●自動車の座席に乗せて使用しないでください。

●床ずれができている方やできやすい方が初めてご使用になる場合は、医師や看護婦、セラピスト（OT・PT）などの専門家にご相談ください。

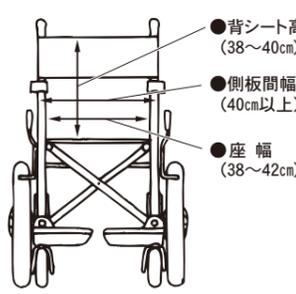
⚠ 注　意

●FC-2やFC-アジャストの背クッションを車いすの背シートに取り付ける際、上下を逆さにしないでください。

●FC-2の脇パット、FC-アジャストのサイドパットや骨盤パットは、山型部を内側に向けて使用しないでください。

●車いすの座シートに座クッションを乗せるとき、前後を逆にして入れたり、横に入れたりしないよう注意してください。

●座クッションのクッションパットを外した状態のまま、使用しないでください。

●FC-アジャストの大腿パットの前後を逆さに入れないでください。

❹ 各部の名称

❺ 正しい使い方

1. 適応する車いすの寸法

●適合する車いすの座幅は、38〜42㎝の範囲です。車いすの側板の内寸法が40㎝以上あることを確認してください。

●適合する車いすの背シートは、高さが38〜40㎝、背シート幅が40㎝以上です。背シート高や幅を確認してください。

〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

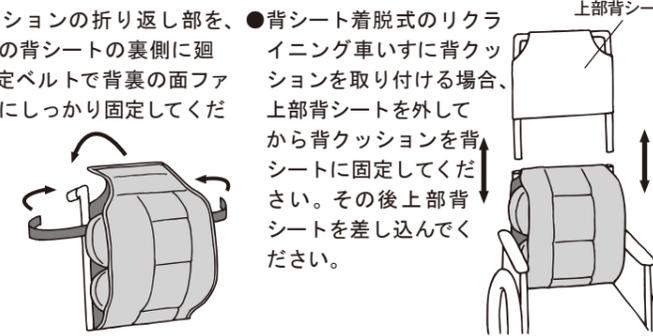
2. 車いすへの取り付け方

座クッションの乗せ方　〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

座クッションの前後を間違えないように確認して、車いすの背シートの奥までしっかり差し込んでください。

背クッションの取り付け方法　〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

●背クッションの折り返し部を、車いすの背シートの裏側に廻し、固定ベルトで背裏の面ファスナーにしっかり固定してください。

●背シート着脱式のリクライニング車いすに背クッションを取り付ける場合、上部背シートを外してから背クッションを背シートに固定してください。その後上部背シートを差し込んでください。

3. 使用者への正しい使い方

背クッションの使用方法　〈FC-2、FC-アジャスト共通〉

●脇パットやサイドパット、骨盤パットの位置を調整する場合、ソフトカバーの側方から開いて、各パットを体型や症状に合わせて調整してください。

●車いすの背シートが張り調整式の場合や背中のフィット感を高めたい場合は、背クッションの背板裏面のファスナーを開け、中の板材を抜いてからご使用ください。